

保険医療機関 若葉病院の施設基準

病床数 130 床（内、一般病床 50 床 ・ 療養病床 35 床 ・ 回復期リハビリテーション病棟 45 床）

若葉病院は以下の施設基準を満たしています。

- 一般病棟入基本料（急性期一般入院料 4）
- 療養病棟入院基本料（1）
- 回復期リハビリテーション病棟入院料 3
- 救急医療管理加算
- 急性期看護補助体制加算
- 療養病棟療養環境加算 1
- 後発医薬品使用体制加算 1
- がん治療連携指導料
- 医療機器安全管理料 1
- CT 撮影及びMRI 撮影
- 脳血管疾患リハビリテーション（I）
- 呼吸器リハビリテーション（I）
- 人工腎臓
- 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- 上顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る）、下顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る）
- ペースメーカー移植術・交換術胃瘻造設術
- 外来・在宅ベースアップ評価料 I
- 入院時食事療養／生活療養（I）
- 診療録管理体制加算 3
- 療養環境加算
- 感染対策向上加算 3
- データ提出加算 3
- 薬剤管理指導料
- 検体検査管理加算（I）
- 運動器リハビリテーション（I）
- 導入期加算 1
- 看護職員処遇改善評価料 19
- 入院ベースアップ評価料 22

○ 一般病棟（急性期一般入院料 4）

4 階と 5 階を合わせて、1 日に平均して 15 人以上の看護職員が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

- ・ 朝 9 時～夕 5 時は、看護職員 1 人あたり受け持ち数は 6 人以内
- ・ 夕 5 時～朝 9 時は、看護職員 1 人あたり受け持ち数は 17 人以内

○ 25 対 1 急性期看護補助体制加算、夜間 50 対 1 急性期看護補助体制加算

- ・ 4 階と 5 階を合わせて、1 日に平均して 3 人以上の看護補助者が勤務しています。

○ 療養環境加算（1 ベッドあたり平均 8 m²以上の面積）

○ 療養病棟（療養病棟入院料 1）

1 日に平均して 6 人以上の看護職員と 6 人以上の看護補助者が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

- ・ 朝 9 時～夕 5 時は、看護職員 1 人あたり受け持ち数は 9 人以内、看護補助者 1 人あたりの受け持ち数は 9 人以内

- ・ 夕 5 時～朝 9 時は、看護職員および看護補助者 1 人あたり受け持ち数は 1 8 人以内
- 療養病棟療養環境加算 1 （1 ベッドあたり 7.2 m²以上の面積、1 人あたり 1 m²以上の食堂、1 人あたり 1 6 m²以上の床面積、特殊浴室完備）
- 重症皮膚潰瘍管理加算

- 回復期リハビリテーション病棟（回復期リハビリテーション病棟入院料 3）
2 名以上の理学療法士、1 名以上の作業療法士が専任しています。
1 日に平均して 9 人以上の看護職員と 5 人以上の看護補助者が勤務しています。
なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。
 - ・ 朝 9 時～夕 5 時は、看護職員 1 人あたり受け持ち数は 9 人以内、看護補助者 1 人あたりの受け持ち数は 1 2 人以内
 - ・ 夕 5 時～朝 9 時は、看護職員および看護補助者 1 人あたり受け持ち数は 1 5 人以内
- 休日リハビリテーション提供加算

○ 入院時食事療養（Ⅰ）および入院時生活療養（Ⅰ）

管理栄養士によって管理された食事を適時（夕食については午後 6 時以降）、適温で提供します。

入院時食事療養費

入院時食事療養費の自己負担額（１食）				
所得区分				
70 歳未満		70 歳以上		
区分ア		現役並みⅢ		1 食 510 円
区分イ		現役並みⅡ		
区分ウ		現役並みⅠ		
区分エ		一般		
区分オ	入院 90 日未満	低所得Ⅱ	入院 90 日未満	1 食 240 円
	入院 90 日以上		入院 90 日以上	1 食 190 円
		低所得Ⅰ		1 食 110 円